

# 寒暖差や雨 道路損傷

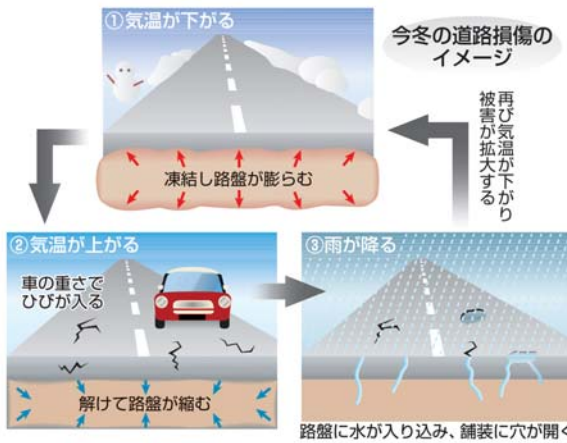
冬の寒暖差などで道路に穴やひび割れが生じる被害が県内各地で続発している。激しい寒暖差や雨が影響し、盛岡市では約250カ所で被害が判明。パンクなどの被害は例年の3倍となる約60件の連絡があった。補修が追いつかない状況を受けて同市は8日、建設業界団体に災害時応急対策の協力を要請。被害拡大が懸念され、ドライバーは慎重な運転が求められる。

## 県内各地被害



冬の寒暖差などで道路にできた穴。交通に支障が出ている＝8日、盛岡市本町通

## 盛岡 パンク例年の3倍 市、建設業界に協力要請



つも以上に気をつけて運転している。被害数が多くて大変だとは思って、早く埋めてほしい」と求める。盛岡市では、一時的に気温が上がった今月初めごろから、市への道路損傷の報告が急増。補修を進めているが、現場は市内全域に点在し、資材も足りないため対応が追いつかない。同市は8日、災害としての対応を決定。災害時応急対策業務協定を結ぶ市建設業協同組合（熊谷英典理事長）に依頼した。長に協力を要請した。寒さによる道路破損の要請は初めて。同組合によると、復旧作業を申し出た5社が市と協議を進める。市は一部の発注工事を一時停止し、補修作業に回るよう業者3社に依頼した。最近の激しい寒暖差と、雨が要因と市は推測。今冬は激しい冷え込みが続いたが、3月に入って急速に雪解けが進み、凍って膨れた路盤が緩んだ。その上を車両が走り、アスファルト部分が損傷。さらに雨が入り込み、陥没が生じたとみている。県によると、2月末ごろから各地の県道でも同様の報告が増えた。これらの被害は国が「凍上災」として災害復旧事業の対象にするか決める。最近では2012年にあり、被害額約80億6千万円。自治体は道路の補修だけでなく、損害賠償の対応にも追われそうだ。市道路管理課の近藤春彦課長は「できる限り早急に補修を進めているが、対応が追いつかない。車を運転する方には、穴に注意しながらの慎重な運転をお願いしたい」と呼び掛ける。

(2018年3月9日付・岩手日報30面)

暴風雪に見舞われた県内、強く作業が追いつかなかった。2日、発光タイオートLED式の信号機に雪が付着し、灯火が見えにくくなる例が相次いだ。近年増加しているLED式は従来の電球式に比べ発熱が少ないため、県警は慎重な運転を呼び掛けている。盛岡市永井の国道46号では同日朝、LED式の信号機に雪が付着して、信号機が交差点の手前で減速する姿もみられた。一方、約1・5メートル離れた同市津志田の電球式信号機には雪が付着せず、車はスムーズに流れた。県警は降雪時、警察官や委託業者が棒で雪を取り除いているが、同日は風雪が



発光部に雪が付着し、全く見えなくなったLED式の信号機＝2日午前8時55分、盛岡市永井

## 雪付着 信号「真っ白」

県内 LED式で発熱少なく

機に雪が付着して灯火が完全に遮られ、驚いたドライバーが交差点の手前で減速する姿もみられた。一方、約1・5メートル離れた同市津志田の電球式信号機には雪が付着せず、車はスムーズに流れた。県警は降雪時、警察官や委託業者が棒で雪を取り除いているが、同日は風雪が



熱で雪が溶け、はっきりと青信号が見える電球式の信号機＝2日午前8時59分、盛岡市津志田

(2018年3月9日付・岩手日報27面)

暴風雪=ぼうふうせつ、見舞われた=みまわれた、発光=はっこう、信号機=しんごうき、  
付着=ふちゃく、灯火=とうか、例=れい、相次いだ=あいついだ、近年=きんねん、  
増加=ぞうか、従来=じゅうらい、電球式=でんきゅうしき、比ベ=くらべ、発熱=はつねつ、  
県警=けんけい、慎重=しんちょう、運転=うんてん、呼び掛け=よびかけ、盛岡市=もりおかし、  
永井=ながい、国道=こくどう、完全=かんぜん、遮られ=さえぎられ、驚いた=おどろいた、  
交差点=こうさてん、手前=てまえ、減速=げんそく、姿=すがた、一方=いっぽう、  
離れた=はなれた、津志田=つしだ、流れた=ながれた、降雪時=こうせつじ、  
警察官=けいさつかん、委託業者=いたくぎょうしゃ、棒=ぼう、取り除いて=とりのぞいて、  
強く=つよく、作業=さぎょう、年度末=ねんどまつ、時点=じてん、車両用=しゃりょうよう、  
更新済み=こうしんずみ、朝日=あさひ、夕日=ゆうひ、差し込んで=さしこんで、  
維持管理=いじかんり、同時=どうじ、角度=かくど、下向き=したむき、対策=たいさく、  
交通規制課=こうつうきせいか、安全=あんぜん、確認=かくにん、注意=ちゅうい、  
喚起=かんき、寒暖差=かんだんさ、道路=どうろ、穴=あな、ひび割れ=ひびわれ、  
生じる=しょうじる、被害=ひがい、県内=けんない、各地=かくち、続発=ぞくはつ、  
激しい=はげしい、影響=えいきょう、判明=はんめい、連絡=れんらく、補修=ほしゅう、  
状況=じょうきょう、建設=けんせつ、業界=ぎょうかい、団体=だんたい、災害時=さいがいにじ、  
応急=おうきゅう、協力=きょうりょく、要請=ようせい、拡大=かくだい、懸念=けねん、  
求め=もとめ、本町通=ほんちょうどおり、雪解け=ゆきどけ、出現=しゅつげん、  
滝沢市=たきざわし、菓子=すご、運転手=うんてんしゅ、以上=いじょう、大変=たいへん、  
埋めて=うめて、一時的=いちじてき、気温=きおん、損傷=そんしょう、報告=ほうこく、  
急増=きゅうぞう、現場=げんば、全域=ぜんいき、点在=てんざい、資材=しざい、  
対応=たいおう、決定=けつてい、業務=ぎょうむ、協定=きょうてい、結ぶ=むすぶ、  
協同=きょうどう、組合=くみあい、寒さ=さむさ、破損=はそん、復旧=ふっきゅう、  
申し出た=もうしでた、停止=ていし、依頼=いらい、最近=さいきん、要因=よういん、  
推測=すいそく、凍って=こおって、膨れて=ふくれて、路盤=ろばん、緩んだ=ゆるんだ、  
陥没=かんぼつ、同様=どうよう、凍上災=とうじょうさい、損害=そんがい、賠償=ばいしょう、  
管理課=かんりか、早急=さっきゅう(そうきゅう)

1. 発光ダイオード式の信号機に雪が付着し、灯火が見えにくくなるのは、どうしてですか。

.....

2. 発光ダイオード式の信号機の雪対策として、どのようなことを進めていますか。

.....

.....

3. 寒暖差や雨で、道路に穴やひび割れがどのように生じるか、( )の中にあてはまる言葉を入れてまとめましょう。

①気温が下がる…( )し道路が( )



②気温が上がる…車の( )でひびが入る  
解けて路盤が( )



③雨が降る…路盤に( )が入り込み、舗装に穴が開く



④再び気温が下がり被害が拡大する

4. 雪解けした道路に深い穴やひび割れができることで、どんな被害が起こっていますか。

.....

5. 記事では雪による困ったことについて書かれてありますが、雪が多くてよいことは、どんなことでしょうか。

.....

.....

年 組 名前